

NPO法人

HUGこどもパートナーズのミニコミ誌

発行元:NPO法人HUG

HUG

第15号
2011年3月

members3.jcom.home.ne.jp/hug-partners/

HUGこどもパートナーズの活動紹介・その15

預け合いによる活動

HUGでは、お母さん同士で子どもを預け合いながら学んだりスタッフ参加したりする活動の支援を行っています。

その代表的なものが、いきいきプラザ1階で毎週月曜日にひらいてきたHUGサロン「ぶらっと」です。未就園児を予育て中のママたち数人でグループを作り、そのうち2人はサロンスタッフとして現場に出て、もう2人が保育担当として入ります。保育担当のママはサロンスタッフをしているママの子どもたちと自分の子どもを別スペースでみています。

サロンスタッフは、同じように小さな子どもをもつママ達の話し相手となり社会参加ができます。一方、保育担当者はほかの子を見る機会になり、予育ての視野を広げることができます、とてもよいしくみだと思っています。



HUGサロン「ぶらっと」 お疲れさまでした!

約6年間ひらいてきた「ぶらっと」。現メンバーは8人。昨年度と今年度でメンバーに入れ替わりながら2年間活動してくれました。今回、第二子の出産や上の子の就園など状況が変わり、新しいメンバーを募ることが難しかったため、この3月末で、いったん「ぶらっと」を閉めることになりました。

長い間、ご利用・応援ありがとうございました！



義援金を集めます

このたびの大震災で被災された東北・関東地域の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

被災地の方々を思い、何か私たちにできることはいか相談した結果、子育てひろば支援団体の役割は、現地でこれからますます必要なものとなるべく、全国連絡協議会で集める「被災地の子育て支援拠点を中心とした子ども・子育て家庭支援団体へ限定した義援金」に協力する形で応援します。

被災地の小さいお子さんを抱えた家庭の不安を考えると、子育てひろば支援団体の役割は、現地でこれからますます必要なものとなるべく、全国連絡協議会で集める「被災地の子育て支援拠点を中心とした子ども・子育て家庭支援団体へ限定した義援金」に協力する形で応援します。(4月末まで)

※スタッフに手渡し、または振込でお願いします。
【振込先】
りそな銀行東村山市店 普通 3924160
特定非営利活動法人HUGこどもパートナーズ
理事磯部妙

東村山に来て三十年。わが子の時には公民館を利用して自主保育をしていました。子どもの成長を見るのは楽しいですね。

子どものことにずっとこだわっていますが、そのベースは私の仕事にあります。日々の診察や市の健診に携わるなか、自分の言葉を素直に聞いてくれる人に向き合うだけでいいのかなあと疑問に思い始めたんです。四十歳になった頃でした。それで、地域のことを考えようと思つて、診察室を使っておやつ教室や母親教室などをはじめました。

市とのかかわりも一五年くらい前からになります。当時の担当課長と話し合い、市の「一歳半健診時に育児に何か問題がないかを見つけ手助け

東村山に来て三十年。わが子の時には公民館を利用して自主保育をしていました。子どもの成長を見るのは楽しいですね。

子どものことにずっとこだわっていますが、そのベースは私の仕事にあります。日々の診察や市の健診に携わるなか、自分の言葉を素直に聞いてくれる人に向き合うだけでいいのかなあと疑問に思い始めたんです。四十歳になった頃でした。それで、地域のことを考えようと思つて、診察室を使っておやつ教室や母親教室などをはじめました。

市とのかかわりも一五年くらい前からになります。当時の担当課長と話し合い、市の「一歳半健診時に育児に何か問題がないかを見つけ手助け

度子育てイベントをやつてみたらこの地域にも子どもがたくさんいることがわかつたんです。でも、私のまわりには「何かやりたい」と言つている人はいるので、一度子育てイベントをやつてみたらこの地域にも子どもがたくさんいることがわかつたんです。そこで、やれることからやってみようと思うとがわかつたんです。

そこで、やれることからやってみようと、知り合いの協力員さんに声をかけて「どんぐり」を開催することにしました。大きな目標があつたわけではなく、やりたい人はいるのに旗振りがいない……、それならしようがないからやってみようという感じでした。開催場所は私の診療室でもよかったです。が、宣伝だと思われちゃうでしょ(笑)。だから市に公民館を貸してもらい、担当課長が地域の保育園や児童館などに声をかけてくれて、今、第2保育園や久米川保育園の保育士さんたちが手伝いに来て

「どんぐり」
●毎月第2木曜日 10~14時
●萩山公民館保育室
●無料

通常は1~2歳の子どもが多い。早い子は3カ月くらいから来ています。普段は17~18組くらいの参加があり、午後は少なめ。読み聞かせの時間などもある。持参のお弁当も食べられます。

「どんぐり」開催中にお話をうかがいました。三上先生は、萩山公民館の来館する方々のなかに知り合いも多く、皆さんに声をかけていました。サロンを手伝う協力員さんにも「ありがとうございます」とおもてなしやうな姿に感動しました。(聞き手 平沼美春)



ま・ち・こ・ら・む・11
わたしたちの住むまちは…

地域を動かす
「ちいき」の広がり

ミカミ歯科医院(萩山町)院長
「どんぐり」代表
三上直一郎さん

することができるようになります。市独自で質問項目に生活習慣を聞くなどするようにしました。

元気になれば、この地域はお年寄りが多くて、商店街がどんどん閉じて、地域が沈んでいます。このままじゃ元気がなくなる。だから、こうすることで地域が

おきたいという思いもあるんです。高齢者だけでなく、若い人の引きこもりも、地域が機能していないからだと思います。

活動によってすぐに何かが動き出すわけではないけれど、こういうことのいろいろな場や制度を作れるかもしれません。でも、それで血が通つたり熱が伝わったりする活動じゃなく、みんな一緒に育つて、なつかやうこともあります。が活気づき、いい感じで干渉し合えると思います。おせつかいじいさんはあさんが活躍できる場をつくって流れもできています。

政治や組織を動かせばもっと早くあるけど、お互い何らかの共通すると気負うと苦しくなっちゃうこともあります。「どんぐり」で顔見知りになると、また、「どんぐり」だと思つているんです。ところの家の人と仲良くしなくちゃとなりの家の人と仲良くしなくちゃならないんです(笑)。レインボープラント(東村山市次世代育成支援行動計画)とか計画はあっても、市はあまり動いていないように感じています。でも、私のまわりには「何かやりたい」と言つている人はいるので、一度子育てイベントをやつてみたらこの地域にも子どもがたくさんいることがわかつたんです。そこで、やれることからやってみようと思うとがわかつたた

すわけではないけれど、こういうことのひとつひとつ積み重ねで、徐々に変わつていけるんじゃないかなと思います。

東村山市 のぐちちよう子育てひろば ふくふく

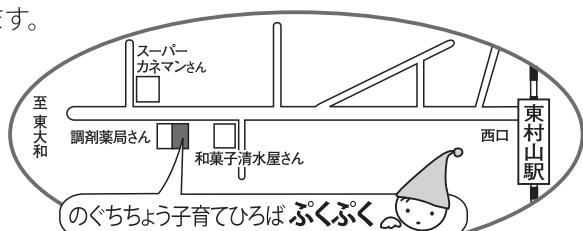
★常設の「子育てひろば」もやってるよ!

2011年度 HUGの居場所づくり事業

ぷくぷくは、野口町にある常設のひろばです。
月曜～土曜日まで毎日やっていますので、いつでも、ふらっと寄ってください。
近所の親子が通う小さなひろばなので、何回か来るうちにすぐ顔なじみになり、
アットホームで一人でも気軽に来られます。
持参のお弁当も食べられます。

◆プログラムメニューのいろいろ◆

- 【ママスタディ】 月2回の子育て講座
 - 【パパサロン】 パパ向け講座とパパの仲間作りを応援
 - 【ベビーサロン】 0歳の赤ちゃん向けサロン
 - 【ふくふくカフェ】 手作りお菓子とお茶でひと息(実費)
 - 【絵本ひろば】 ボランティアさんによる読み聞かせ



月～土曜日 10:00～16:00(日・祝日休み)
東村山市野口町2-4-36 TEL 393-4181

※駐車場はありません

毎月のサロン情報は…

ブログか『トコトコ通信』でチェック!
毎月発行のミニコミ誌『トコトコ通信』では、
ぶくぶくのカレンダー や親子サロン情報、イ
ベント情報も講座案内もチェックできます。

HUGホームページ
<http://members3.icom.home.ne.jp/hug-partners/>

HUGぶろぐ
<http://wind.ap.teacup.com/npoahu/>

トコトコ通信ブログ
<http://news.ap.teacup.com/tokotoko/>



被害の凄まじさに胸が痛みます。被害に遭われた皆様には心よりお見舞い申し上げます。一人でも多くの方のご無事をお祈りしております。■ぜひ、子ども子育て家庭支援に限定した義援金の募金にもご協力下さい。地震と津波については、自然の恐ろしさをひしひしと感じると共に、何でもできると勘違いしがちな人類に対する警告のようにも思えます。放射能汚染が心配でなりませんが、これまで、原子力発電は危険という認識をもちながらもたいした行動もせず、便利な生活を享受し続けて来たつけは、こういう形でつきつけられるのだと思感せざるを得ません。今後私達はどこに向かって、どんなふうに生きていけばよいのか、皆で考える良い機会ともいえます。■市内では、ひろばや児童館が閉鎖され、不安な思いで子どもと過ごしているママ達を思うと歯がゆい思いでいっぱいです。こういう時こそ、顔を合わせてお互いに元気を交換したいのですね。トコトコ通信の印刷日(30日)には、ぜひ遊びに来てください。■次号は来月発行します。特集は「子どものために選挙へ行こう!」4月24日(日)は市長選と市議選のダブル選挙。ぜひ投票を!

親子サロン

「親子サロン」は乳幼児を連れて気軽に遊びに来られる場です。
子どもを遊ばせたいパパやママ、子育て情報が欲しい方、
先輩ママに話を聞いてみたい方……
おじいちゃん、おばあちゃん、どなたでも大歓迎!
一息ついておしゃべりしていきませんか?
ひとりでも、ねんねの赤ちゃんでも大丈夫!
先輩ママスタッフが待っています(すべて無料)。



HUGサロン ぽっと

- ◆毎月第2／4火曜日 10:30～12:30
 - ◆いきいきプラザ2F健診室
共催:東村山市子育て支援課

保健師さんに身長・体重を正確に測ってもらえる計測の日にあわせて開いています。計測や役所の用事のついでに立ち寄るママも。市内全域からの利用があり、地域の情報提供もしているので、引っ越してきたばかりの方や、仕事をしていて実は地元のことをよく知らない…というような方には特におすすめです。気軽にスタッフに声をかけてくださいね。

子育て広場 ハトの家

- ◆毎月第2／4金曜日 10:00～12:00
 - ◆ハトホーム 1F和室（富士見町2-26-1ハトホーム内）
両主催:NPO法人子育て広場きらら
※駐車場はありません。
※連絡先 042-393-7574（ハトホーム 大谷）

小平のNPO法人子育て広場きららと一緒に開いています。手作り看板を目印に、ハトホームの「通用門」か、垣根づたいに進んで引き戸を開けると、開放感のある和室が。明るい雰囲気初めて来る子もすぐに慣れて遊んでくれるので、ママたちは雑誌を読んだりしゃべりしたり、またたりと過ごしています。その様子を眺めるお年寄り達は本当にうれしそう。ホームの職員の方々も楽しみにして下さっています。

年齢別ベビープログラム

月齢にあわせたあやし歌と
おしゃべりタイムのプログラムです

2ヶ月の赤ちゃんとママのおしゃべりTime

日時:毎月1回 10:20～12:00(受付10:00)
対象:2～4カ月の赤ちゃんとママ
会場:いきいきプラザ2階健診室
共催:東村山市子育て支援課

5ヶ月の赤ちゃんとママのおしゃべりTime

日時:毎月1回 10:20~12:00(受付10:00)
対象:5~7カ月の赤ちゃんとママ
会場:ころころの森
主催:東村山市子育て総合支援センターころころの森